

連携医療機関のご紹介

安田診療所 齋藤 徹 先生

診療所でもこんな感じでPPEを装着してコロナ発熱対応を行っています。当市でもコロナコロナで明け暮れた1年でしたが、第5波では当院でも発熱外来で数名PCR陽性者が出て職員にも緊張が走りました。当院では有症状の方は一般の来院者と交わらない様に動線を分離して2階の専用スペースで診療。調剤薬局とも連携して感染を防御しての対応を行っています。嘱託医の特養施設でも発熱対応を行ってきました。病院では多数の方の発熱対応を行っていると思いますので、スタッフの方々の大変さを多少ながらでは有りますが身をもって感じています。大変ご苦勞様です。新型コロナワクチンの集団接種には土日返上で市内の開業医・看護師が出務してきました。年明けから3回目のブースター接種も開始されますので、あと一息と希望を持って診療を行っています。

みんなで一緒に乗り越えていきましょう。

私たち開業医も職員と共に頑張っています。



コスモスの里 成田 妙子 施設長

今年も混沌のまま一年が過ぎようとしています。しかし、決して暗いことばかりではなく、こういった状況の中で、今だからこそできる事は何かと職員は、ご利用者に一つでも多くの笑顔をと創意工夫を凝らし催事に力を入れ前向きに取り組んでくれました。努力は嘘をつきません。利用者様からの沢山の笑顔・言葉を頂戴することができました。職員にとって何よりのご褒美となりました。年の瀬に改めて、それぞれこの一年間頑張った事を労い、新たな志を持って、これからも地域に信頼される事業所として、当法人の経営理念「しあわせと進歩・謙虚と初心・笑顔とやさしさ」を礎とし、快適な生活、居心地の良い環境作り、心と心の繋がりを大切に、安全安心な生活を職員一丸となり支えてまいりたいと思っています。

最後になりましたが、皆様にとりまして、年明がよき年となりますようにお祈り申し上げます。



あがの市民病院 スワンだより



BLS(救急蘇生法)研修会を行いました!

11月に医療安全管理委員会主催のBLS(救急蘇生法)研修を行いました。今年は、分散して各部署で開催することとなりました。直接診療に関わらない部署の職員も参加し、4人で1グループになり、床に倒れている人を救命する想定で行ないました。順番にAEDの使い方・心臓マッサージの方法を学びました。心臓マッサージはAEDのアラームに合わせリズムよく行なうのですが、力も必要なため、交代でやっても汗ばんでくるほどでした。

心肺停止の場合、1分遅れるごとに救命率が下がります。誰もがいざという時に迷わずAED(自動体外式除細動器)を使用できるよう、BLS(救急蘇生法)研修は重要な研修のひとつとして取り組んでいます。



あがの市民病院

〒959-2093
新潟県阿賀野市岡山町13-23 代表☎0250(62)2780
Eメールアドレス syomu@aganocity-hp.com
ホームページアドレス <http://www.city.agano.niigata.jp>



あがの市民病院